



# 2019年 日本歯内療法学会(JEA)研修会(島根)

日本歯内療法学会(JEA)は歯科保存臨床における歯内療法分野に特化した学会で、全国の歯科大学教授や歯内療法に精進する開業医が多数所属しております。

日々の臨床で先生方が遭遇する歯内療法の疑問点への解決策を探るべく、今回の研修会を企画いたしました。ぜひとも、この機会を見逃すことなく、多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

後援:(一社)島根県歯科医師会

実行委員長 鐘築 剛

## 『歯内療法のパラダイムシフト』

講師

北村 和夫 Kazuo Kitamura



1986年 日本歯科大学歯学部卒業  
1990年 日本歯科大学歯学部大学院歯学研究科歯科臨床系修了  
1990年 日本歯科大学歯学部歯科保存学教室第1講座 助手  
1997年 日本歯科大学歯学部歯科保存学教室第1講座 講師  
2009年 日本歯科大学附属病院総合診療科 准教授  
2015年 日本歯科大学附属病院総合診療科 教授(現在に至る)  
2016年 日本歯科大学附属病院研修部長(現在に至る)

日本歯科保存学会 専門医, 指導医, 理事  
日本歯内療法学会 専門医, 指導医, 代議員  
日本顕微鏡歯科学会 指導医, 副会長  
日本歯科人間ドック学会 認定医, 理事

近年、NiTiファイルやMTAなどの新製品が毎年のように開発され、注目されています。また、高度な医療技術を応用した新しい診査・診断・治療法として、歯科用CTと顕微鏡の併用が注目され、一部保険導入されています。歯内療法は20年前と比べて考え方も大きく変化したにもかかわらず、わが国では根管治療の成功率は上がっていないのが現状です。

歯内療法は感染との戦いであり、根管内から感染源を取り除き、再感染させないことが重要です。講演では、臨床症例を供覧しながら成功率を上げる為の箇所を解説します。

また、彎曲根管は苦手と思っている先生には、非超弾性形状記憶性NiTiファイルの特徴と使用法、マッチドコーンテクニックによる根管充填を紹介するので、苦手を克服してほしい。本講演が明日からの先生方の臨床の一助になれば幸いです。

## 『再根管治療のキーポイント ~診断・ガッタパーチャ除去・穿孔封鎖~』

講師

吉岡 俊彦 Toshihiko Yoshioka



2007年 東京医科歯科大学歯学部 卒業  
2008年 広島大学病院歯科臨床研修医 修了  
2008年 東京医科歯科大学歯髄生物学分野 入局  
2012年 博士(歯学) 取得  
2013年 吉岡歯科医院 勤務  
2013年~東京医科歯科大学 非常勤講師  
2016年~日本歯内療法学会専門医  
2016年 吉岡デンタルケア 開設

先生方の日常臨床において、初回の根管治療と再根管治療はどちらが多いでしょうか。おそらく再根管治療の方が多いと思いますし、再根管治療の方が治療についての悩みが多いのではないのでしょうか。診断に関する悩みとしては、根尖性歯周炎・歯根破折・穿孔などの鑑別診断から、病変はあるが症状の無いケースで再根管治療を行うべきかどうか、などがあると思います。処置に関する悩みとしては、どのようにすればガッタパーチャをスピーディーかつ確実に除去できるのか、穿孔にはどのようにアプローチすべきか、などがあると思います。本発表ではそれらの悩みに対する解決策を、実際の症例やエビデンスを示して解説いたします。

日時:6月2日(日) 9:20~12:50 (受付9:00)

会場:島根県歯科医師会館 1F 大会議室

受講料: JEA会員・非会員問わず(受講料は当日承ります)

歯科医師 ¥5,000 DH/DA/学生/他 ¥3,000

会場準備の都合上、事前にお申し込み下さい。

事前登録締切 5月22日(水)

JEAに入会ご希望の方は、受講料を無料といたします。当日 ¥17,000

(入会金 ¥5,000初年度年会費 ¥12,000)をご用意ください。

### お申込み法

参加申込書にご記入の上、下記までE-mailまたはFaxでお申し込みください。

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル

(一財)口腔保健協会内 日本歯内療法学会事務局

TEL: 03-3947-8891

FAX :03-3947-8341

E-mail :jea@kokuhoken.or.jp

## 日本歯内療法学会(JEA)研修会(島根)6月2日 参加受講申込書

下記にご記入のうえ、上記申込先にE-mailまたはFAXにてお申し込みください。

フリガナ

氏名

医院名

医院所在地 〒

歯科医師 学生 DH DA その他

いずれかに○をお付けください

TEL

FAX